

合同教育研究会議（2月12日開催）議事概要

1 開催日時

令和2年2月12日（水）13:00～13:52

2 場所

本部棟3階 特別会議室

3 出席者

鈴木学長、狩野副学長兼企画本部長、堀江副学長兼事務局長、高橋教育支援本部長、村田研究・地域連携本部長、伊東国際教育研究部長、武田看護学部長、桐田社会福祉学部長、猪股ソフトウェア情報学部長、吉野総合政策学部長、千葉盛岡短期大学部長、松田宮古短期大学部長、長谷川委員（学外委員：東北大学未来科学技術共同研究センター長）、菅原委員（学外委員：岩手大学名誉教授）

（事務局）葛尾事務局次長兼総務室長、岡部教育支援室長、鎌田学生支援室長、佐藤研究・地域連携室長、藤村企画室長、長崎宮古事務局長、金戸主幹、和山主事

4 会議の概要

会議に先立ち、2月1日付けで委員に指名した長谷川委員（東北大学未来科学技術共同研究センター長）を紹介した。

議事録確認

前回会議1月15日の議事録（議事概要）については、原案のとおり了承された。

審議事項

なし

協議事項

なし

報告事項（口頭報告）

（1）令和元年度岩手県立大学就職内定状況（1月末現在）について（資料No.1）

鎌田室長から資料に基づき、1月末時点の就職内定状況について報告があった。

委員から、盛岡短期大学部国際文化学科の内定率が低いことを受け、保護者への連絡等も含めた学生への支援をしてほしいとの要望があった。

（2）地(知)の拠点大学による地方創生推進事業（COC+事業）「ふるさといわて創造プロジェクト」ふるさと発見！大交流会 in Iwate 2019 開催結果について（資料No.2）

鎌田室長から資料に基づき、11月23日（土）に開催した「ふるさといわて創造プロジェクト」ふるさと発見！大交流会 in Iwate 2019 について報告があった。

なお来年度については、県が所管して引き続き実施すること、開催日を9月の平日とし、高校生の参加に重点を置く予定であるが、今後も学生の参加を勧奨していくとの補足があった。

委員から、県と各大学とが連携し、これまでと同様に学生が主体となる事業としてほしいとの要望があった。

鈴木学長から、本事業にいわて高等教育コンソーシアムも関与することを検討したほうがよいとの発言があった。

(3) 新型コロナウイルスの対応について（資料No.3）

鎌田室長から資料に基づき、2月5日（水）に「新型コロナウイルス対策連絡調整会議」を設置したことの報告があった。

委員から、先日の大学院入試においては新型コロナウイルス対策に係る全学的な指針は示されなかったが、一般入試では示すかとの質疑があり、これに対し、大学院入試の時点においては示さないこととしたが、今後は状況に応じて判断するとの回答があった。

また委員から、県において全県的な対策を講じることとなった場合、今回設置した連絡調整会議とは別に、理事長・学長をトップとする危機管理対策本部を設置することもあり得るとの補足があった。

鈴木学長から、学生・教職員に対しては情報提供のみではなく、予防の注意喚起も必要であるとの発言があった。

(4) 平成31（令和元）年度計画に係る業務の実績及び震災復興支援に係る実績の報告について（資料No.4）

狩野本部長から資料に基づき、平成31（令和元）年度計画に係る業務の実績及び震災復興支援に係る実績の報告を依頼することについて報告があった。

鈴木学長から、来年度は東日本大震災津波発生から10年が経過することから、避難方法についての副読本を作成する等、日本全体に対してプラスとなる取組も必要ではないかとの発言があった。

(5) 第三期中期計画期間における収支ギャップへの対応状況について（資料No.5）

葛尾事務局次長から資料に基づき、第三期中期計画期間における収支ギャップを解消する手段としての取組の1月までの対応状況について報告があった。

鈴木学長から、場合によっては、教員に対して休日出勤の理由を確認する必要があるのではないか、また裁量労働制の中での勤務振替をどのように定義するかが課題であるとの発言があった。

報告事項（資料報告）

(1) 令和2年度岩手県立大学一般入試志願状況について（資料No.6）

高橋本部長から資料に基づき、昨年度大幅に志願者数が増えた学部は、今年度は反動で減っているが、それ以外の学部の状況に大きな変化はないとの報告があった。

(2) 令和2年度大学院入試（2次募集）出願状況について（資料No.7）

(3) 令和2年度入学者選抜大学入試センター試験実施結果について（資料No.8）

(4) 令和元年度高大連携「ウインターセッション」の実施結果について（資料No.9）

(5) 令和元年度研究室保管図書点検結果について（資料No.10）

(6) 令和2年度岩手県立大学・大学院・盛岡短期大学部・宮古短期大学部入学式について

(資料No.11)

- (7) 低学年向け業界研究セミナー「オシゴト展覧会～看護編～」開催結果について(資料No.12)
- (8) 令和元年度第3回就職支援連絡調整会議の開催結果について(資料No.13)
- (9) 各種学生アンケート自由記述意見への対応状況について(資料No.14)

藤村室長から資料に基づき、各種学生アンケート自由記述意見への対応状況を取りまとめたことについて報告があった。

委員から、アンケートに性別を問う項目があるが、配慮が必要ではないかとの意見があり、これに対し、現在実施している卒業年次生アンケートにおいては、選択肢に「回答しない」を追加したとの回答があった。

また委員から、性別を問う項目の要否は、調査の性質に応じて個別の判断が必要となるものであること、回答結果によっては大学として必要な支援や対応を分析できる資料となることから、性別を問う項目は必要であるとの意見があった。

その他

藤村室長から、例年4月に開催している学長メッセージの来年度の日程について報告があった。